

**礼儀正しく 自分で考え 行動できる**

新藤 信夫

**魅力あるスカウトを育成しよう！！**

県連盟として上記「創立70周年スローガン」を掲げました、スカウト、指導者一丸となって行動し、地域社会にボーイスカウトの魅力を発信し、スカウト運動の普及と、加盟員の拡大、中途退団抑止策に繋がるような活動を推進していきましょう。「魅力あるスカウト」とは、実質的には、年齢に応じたスカウト活動展開ができ、その成果があがっていることで、内面的に見れば『母親満足度を達成』させていることで、外面的には、学校でも、地域社会でも、『協調性があり、リーダーシップを発揮して、奉仕活動などの社会貢献しているスカウト』ではないでしょうか。

**スカウトたちは教えればできます。**

「最近のスカウトたちは、だらしなく活動にメリハリがない」

- 1、毎年3月下旬に、富士スカウト章を受章したスカウトたちを連れて、皇太子殿下、総理大臣、文科大臣へ表敬訪問を行っております。全国から集ってくる多くのスカウトたちは 集団行動における基本動作ができません。(気を付け、休め、回れ右、右向け右など) 前日の夜は、殿下や総理に失礼のないように、基本動作や決意表明、弥栄の練習を行い本番に臨んで、それぞれスカウトたちは立派に責任を果たしております。
- 2、子供がスカウト隊入隊という変化点があった時は、新しいことを受け入れる気持ちが出てきていると思います。「楽しさ、面白さ、」とともに「礼儀、規律」などをしっかり教えなければなりません。(最初が肝心です)
- 3、保護者から、「ボーイスカウトに入れたら、うちの子変わったね」と言って頂けるようにしたいものですね。

**礼儀の実践と公共のマナーを守ります。**

- 1、自分から進んであいさつをする。挨拶は、コミュニケーションのスタートです。  
大きな声で、元気よく、挨拶をしましょう。  
『おはようございます、こんばんは、さようなら、ありがとうございます、ごめんなさい など』  
\* 挨拶をすることは、人間関係や、仲間づくりなど、コミュニケーションがスムーズに進みます。
- 2、スカウトは、時間や約束したことは必ず守る様にさせる。
- 3、野外活動などの時の、集団行動における公共マナーの遵守させること。  
新年度になり、BVS,CS 隊などに新入隊員が入ってきました。アウトドア活動や、公共の場や、バス、電車に乗る機会も増えてきます。公共の場に出た時の団体行動や、BS,VS クラスの個人行動における**公共のマナーは指導が非常に大切**になってきます。(休日明けに、日本連盟に苦情が寄せられるそうです)
- 4、規律の遵守即ち、基本動作の習得と スマートネスがしっかりとできると「スカウトのかっこよさ」が表れます。

**「礼儀正しく 自分で考え 行動できる ~魅力あるスカウト」を育てよう !!**

【 グローバルで活動できる、より良き 社会人の育成 !! 】

- 1、社会人(学生)として日常生活で「ちかい、おきての実践」ができており、その実績が周囲から認められている。
- 2、規律を守るスカウト [礼儀正しく、公共マナーを守り、きびきびした行動をする ]  
積極的なあいさつ、規律正しい行動、カッコいいユニフォーム姿など、後輩スカウトの模範スカウトになっている。
- 3、時間を守る、期限を守る、約束を守る、など仲間たちとの信頼関係を築いている。(ここはリーダーにも言えること)
- 4、自立性のあるスカウト [自分で考え、行動ができ、自分のことは自分でできるスカウト]
- 5、スカウトの進歩制度や、プロジェクト活動などに積極的に取り組みキャンプ技能などを修得し、富士ヘトライしている
- 6、班会議、班長会議などで進んで意見を出し、班活動、隊行事等で 指導性や責任感、協調性を発揮している。
- 7、社会奉仕活動などに参加して、募金活動、交通整理、清掃奉仕、老人ホーム慰問などを積極的に実行している。
- 8、明るく 元気に スカウト活動を楽しみながら、募集活動にも協力し、周囲から「さすがスカウト」といわれている。

\* 大川副理事長からもいろいろご意見をいただきました。